

1 宮城県内の水産物の放射能測定結果について

- 1 測定年月日 平成25年12月30日～平成26年1月6日
- 2 測定分析機関 (一財)宮城県公衆衛生協会,(公財)海洋生物環境研究所,(株)静環検査センター,東北緑化環境保全(株)

3 測定結果

宮城県内で平成25年12月24日から12月30日に採取したマガキなど水産物28件について、放射能を測定した結果、すべての検査品目について、基準値を下回り、安全性に問題のないことが確認されました。

2 管内の復興に向けた動き

第六十六回奉獻乾海苔品評会の審査会が開催されました

・平成26年1月7日(火)鹽竈神社において、奉獻乾海苔品評会の審査会が開催されました。今回の審査会には120点の出品(前回116点)があり、厳正な審査の結果、優賞は宮城県漁業協同組合鳴瀬支所の石垣久氏、準優賞は同漁協七ヶ浜支所の齋藤吉勝氏に決定し、皇室献上の栄誉を得ました。

壺等賞の入賞者については、以下のとおりです。なお、入賞者の表彰式は、1月11日(土)同神社で行われる予定です。

壺等賞入賞者(6名)

相澤裕太(矢本支所),相澤太(矢本支所),相澤栄喜(七ヶ浜支所),佐藤健一(七ヶ浜支所),坂本寿(七ヶ浜支所),雫石博幸(宮戸支所)

式等以下の入賞者については、多数のため割愛します。

審査会の様子



優賞及び準優賞した乾ノリ

塩竈魚市場の初水揚げが行われました

・平成26年1月4日(土)塩竈市魚市場で初水揚げが行われました。当日は、大分県と三重県の鯉・鮪延縄漁船が小笠原諸島の南方で漁獲したメバチマグロなど約35トンが水揚げされ、買受人による競りの結果、初水揚げによる水揚げ金額は、総額で28,342千円となりました。



関係者による式典



水揚げされたマグロ類

漁場ガレキの撤去作業状況について(その3)

・東日本大震災により海中に流出したガレキの撤去作業は、現在、松島湾や山元町地先海域で行なわれております。12月27日までに、947m³の養殖資材やコンクリートブロックなどのガレキを漁場から撤去しました。引き続き撤去作業を行うこととしておりますので、今後ともご協力をお願いします。

漁場ガレキ撤去状況(12月27日現在)

	松島湾	七ヶ浜町 地先海域	山元町 地先海域
作業日数	51	8	51
撤去量(m ³)	230	233	484



撤去されたガレキ(養殖資材等)



同左(コンクリートブロック)